

Prologue

花は第二の言葉です。

お祝いの花を飾ったり、花贈りをする時に大事なことは相手に対しての思いやりです。相手のことを考えてあげる気持ちを、どのように花にこめてあげられるかそこが一番大事なところだと思います。

花贈りのヒント

a) 結婚祝い

幸せを願う気持ちを込めて、白やピンクを基調とした明るい花が人気です。青色は「花嫁に幸せをもたらす」との言い伝えがありますが、黄色のバラは「嫉妬深い」と言う花言葉があり結婚祝いには特にタブーなので注意しましょう。

b) 誕生日祝い

相手の好みと花や色を覚えておくとう便利です。メッセージと共に誕生日の日付を入れたカードをつけて置くと喜ばれます。

c) その他

出産祝いや開店祝い等さまざまなお祝い事がありますが、相手のイメージにあった花を贈りましょう。

オーダー

お客様の目的と予算に応じてアレンジ致します。前もってその人がどんな花やイメージが好きかリサーチさせていただきます。好きな花が分からない場合はその人のファッションや趣味などから好みのイメージを作り上げて行きます。使用する花は「バラ ベンデラブルー、バラ ベンデラレインボー」を使用します。輸入品のため注文は早め（1週間～10日前）にお願い致します。価格も季節により多少の変動がありますのでご了承下さい。また、花材は季節によりご用意出来ない種類もありますのでご容赦下さい。

講師 大高 忠男
昭和 44 年 東京都出身



千葉県立茂原農業高校 造園科卒

在学中、必須科目の生花（池坊）を学ぶことが、現在の「花材による小宇宙の創造」の基礎となった。

高校卒業後、8年間造園会社で働いた後、1998年にニュージーランドに渡りガーデニングアドバイザーとして働き暇を見つけては現地のプライベートガーデンを巡り色彩感覚を養う。

帰国後、園芸会社を初め花材を扱う商社に籍を置かたわら、その商社のご好意により受付窓口にフラワーアレンジメントをさせてもらいながら独自のアレンジによる創作活動始める。

以来お祝い事などのフラワーアレンジを手掛けるようになる。

作品集

その他 テーマ:清廉な心

- 用途 退職者のための贈り花
- 金額 11,980円



一言メモ

シンビジュームとカラーと合わせ気品感を出しました。
全体的にややおさえめな色合いにしましたが、斑入りのアジサイの葉を使いボリューム感を出しました。

